

意見書・決議の審議結果

※可決された意見書は、国等への関係機関に送付しました。原稿は提案議員が作成しております。

件 名	要 旨	○賛成 ×反対 △退席						議 決 結 果
		会派名(人数)		※議長は除く				
		みどり・市民(5)	日本共産党(4)	民主・社民(4)	公明党(4)	自民党小金井(4)	改革連合(1)	
メタンハイドレートの実用化を求める意見書	原発事故の発生により、原発に依存しない取組が求められている。新たなエネルギー資源の開発や再生可能エネルギーの利用拡大が望まれる。国内の天然ガス消費量の100年分にも相当するメタンハイドレートが存在するとの試算もあり、注目されている。実用化を進める予算措置や、実用化を強力に推進する取組を求めるもの。	×	○	○	○	○	○	原案可決
東日本大震災の被災自治体が、被災者に対する医療費全額負担措置等を継続できるよう、国がその経費の全額を負担することを求める意見書	東日本大震災の被災者は、家族を失い、家屋を失い、財産を失い、厳しい生活を余儀なくされている。よって、国会並びに政府に対し、地方自治体が、被災者に対する市町村国保、後期高齢者医療、介護保険の窓口負担の免除を今後も安定的に継続できるよう、必要な財源の全額を国が負担することを求めるもの。	○	○	○	×	○1 ×3	×	原案可決
小選挙区制を廃止し、国民の意思を反映する選挙制度に見直すことを求める意見書	昨年の総選挙では、一つの政党が1人1区の小選挙区において4割台の得票で8割の議席を占めた。小選挙区制選挙で投票された約5,962万票のうち「死に票」は、53%にも上った。極めていびつな結果であり、民意を正しく反映していない。国民の意思を反映しない小選挙区制を廃止し、選挙制度の抜本改革を求めるもの。	○	○	○	○	○3 △1	○	原案可決
貧困ビジネスの規制強化を求める意見書	劣悪な住環境の貧困ビジネスの施設に集められた生活困窮者の生活保護費地元自治体負担分が市財政を圧迫している。市議会として、国と都に対し、生活保護制度を悪用し生活困窮者を健康で文化的な最低限度の生活水準を下回る極めて劣悪な住環境に住ませせしめられる貧困ビジネスの規制強化を求めるもの。	○	○	○	○	○	○	原案可決
空襲被害者等援護法(仮称)の制定を求める意見書	先の大戦の空襲などによる被害は全国に及び、東京でも大きな被害を受けた。多くの被害者はこの空襲で傷害を受け、筆舌に尽くせない悲惨な体験を引きずり生きている。先進国の多くは、軍人・民間人の区別なく、等しく救済と補償が行われている。よって空襲被害者等援護法を制定し救済と補償を求めるものである。	○	○	○	×	×1 △3	○	原案可決
東京都政に関する選挙の投票所におけるオリンピック招致広報物の取扱いに関する意見書	6月23日投開票の東京都議会議員選挙では、東京オリンピック招致が争点になると思われる。一方の立場からの広報物だけが投票所やその付近に設置されていたとすれば、選挙の公正さに疑義が生じかねない。よって、東京都に対し、そのような事態を避けるよう配慮を求めるもの。	○	○	×	×	○1 ×3	×	否決
国民健康保険税の滞納について、市民に情報を公開し、再度誠実に弁明することを求める決議	市議会は、議員の国民健康保険税等の納付状況を公開した。その中で、渡辺大三議員から政治倫理条例に基づく弁明が行われた。2度目の滞納であるが、期間等について明らかにせず、説明責任は果たしていない。市民は様々な困難を抱えながらも納税に努めており、市民への背信行為である。再度誠実に弁明することを求めるもの。	×	○	○	○	○	○	原案可決
再三、国民健康保険税を滞納した渡辺大三議員に対し議員辞職を勧告する決議	渡辺大三議員は平成21年度に滞納があり、本会議で弁明を行った。しかし、真摯な説明と謝罪はなく、市議会は説明責任を果たすよう求めたが、説明されなかった。同議員は平成15年にも、国民健康保険税の滞納について弁明している。納税に真剣でないなら議員としてふさわしくない。よって、市議会議員の職を辞するよう勧告するもの。	×	○	○	○	○	○	原案可決



賛成討論(要旨)
紀由紀子(公明党)
 平成15年にも「国保税を4年間滞納した渡辺大三議員に猛省を求める決議」と「国保税の滞納中に立候補当選した渡辺大三議員に辞職を勧告する決議」が出されていた。4年間で70数回の督促状等が送付されていたが無視し続けたとあった。また再び滞納し、反省の姿もなく市民を欺くものだ。よって賛成する。

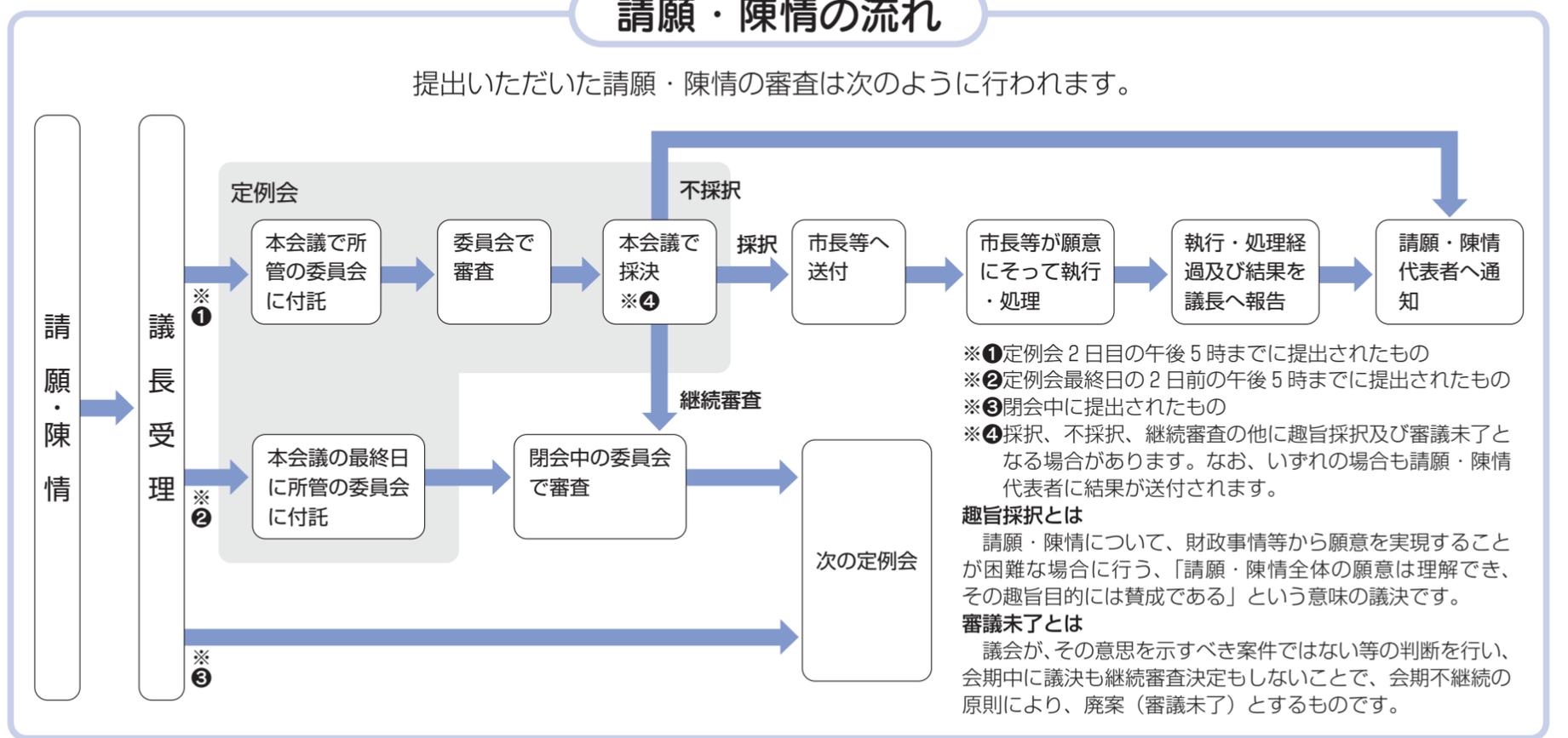
賛成討論(要旨)
露口哲治(自民党小金井)
 渡辺大三議員は度重なる国保税の滞納にもかかわらず反省がない。議会では4年前まで同様の事件を踏まえ総意で税の納付状況を公表してきた。したがって、滞納期間などの公表を拒むことは許されない。さらに本件に関しては自ら納付状況を公表することを認めている以上、個人情報保護にも抵触をしない。

反対討論(要旨)
渡辺大三(みどり・市民)
 平成21年度に限り越年度納付となったのは、家族が失業し、また他の家族が突然の大病で倒れ、生命に関わる手術を受けるなどの不慮の出来事が突発的に続出したからである。この決議案は、選挙を有利にしようという政治的意図で提出されたものであるとしか考えられない。よって反対する。

再三、国民健康保険税を滞納した渡辺大三議員に対し議員辞職を勧告する決議

請願・陳情の流れ

提出いただいた請願・陳情の審査は次のように行われます。



小金井市はGPN会員として印刷のグリーン購入に取り組んでいます

この議会報は再生紙を使用しています。※ごみ減量と資源の再利用にご協力ください。この印刷物は、植物性インキ(石油系剤を利用するかわりに植物油を溶剤としたインキ)を使用しています。